

～市民主体の多彩な国際活動をサポートし、地域における国際化を推進する事業～

3. 国際化推進事業

(12) グローバルカレッジ事業

① 語学講座（英会話、中国語、韓国語、スペイン語）

回 数：前期、後期 各 15 回

場 所：国際交流会館会議室

講 師：ランドー・ミラー氏、トッド・トーネ氏（英会話）、具 明姫氏（韓国語）、
周 燕氏（中国語）、湯澤 ルース氏（スペイン語）、

受 講 料：23,000 円

受講者数：52 人

② 親子で英会話

期 間：（夏）令和 4 年 8 月 2 日（火）～ 8 月 26 日（金）①10:00～、②11:00～ 全 8 回
（春）令和 5 年 3 月 24 日（金）～ 4 月 5 日（水）①10:00～、②11:00～ 全 4 回

場 所：国際交流会館 B2F 多目的ルーム

講 師：甲斐 ルース氏（アイルランド出身）

対 象：未就学児（4～6 歳）とその保護者

参 加 費：（夏）8,000 円 / （春）4,000 円

参加人数：（夏）8 組 / （春）8 組



③ 子ども英語クラブ

小学生を対象に夏休みや春休みを利用し、英語を母語とする外国語指導助手（ALT）たちを講師に招き、生の英会話に触れるとともに、その文化についても楽しく学べるよう、工作や異文化理解ゲームなどのワークショップ型講座を行いました。

期 間：（夏）令和 4 年 7 月 26 日（火）～ 8 月 26 日（金）全 8 回

①13:30～、②14:30～、③15:30～（各 50 分）

（春）令和 5 年 3 月 28 日（火）～ 4 月 5 日（水）全 4 回

①13:30～、②15:00～

場 所：国際交流会館 B2F 多目的ルーム

対 象：小学生

参 加 費：（夏）4,000 円 （春）2,000 円

参加人数：（夏）45 人 （春）31 人

協 力：熊本市教育委員会



④ 英語でボランティアガイド養成講座

英語で熊本の魅力を発信できる人材を育成する講座。本年度は熊本県の有名観光地の「温泉」について学ぶ講座を開講しました。

期 間：令和 4 年 5 月 22 日（日）～7 月 3 日（日）13:30～16:00 全 7 回

場 所：国際交流会館会議室、水前寺成趣園、熊本城

講 師：野田 恭子氏（肥後城下町学習塾の会代表）

参加人数：8 人（単発 2 人含む）

受 講 料：一般 20,000 円 学生 15,000 円（単発 一般 8,000 円 学生 6,000 円）

⑤ 異文化カフェシリーズ

外国人市民や熊本市国際交流員（CIR）、外国語指導助手（ALT）、留学生、元 JICA 海外協力隊を講師に迎え、海外の文化や風習、観光等をテーマに、参加者が気軽におしゃべり出来る少人数制の講座や、小学生向け英語活動に取り組みました。本年度は、新型コロナウイルス感染防止に気を配りながらも対面での開催が可能になったため全て対面での講座とし、更に場所を 2F ミーティングルームから 1F link café（リンクカフェ）へ変更し、一般の来館者たちからも講座の様子が見て取れるよう工夫するとともに、ドリンクを飲みながら気軽に参加できるカフェとして開催しました。

参加者数 1,816 人

●国際交流カフェ（旧 CIR カフェ）

熊本市に所属する 4 人の国際交流員（アメリカ・ドイツ・中国・韓国出身）と事業団スタッフ（ポーランド出身）が一堂に会し、出身国の文化や風習などをテーマに、参加者とディスカッションする機会を提供、誰でも参加できるように進行は日本語で行いました。

期 間：令和 4 年 6 月～令和 5 年 3 月（月 1 回／日）14:00～15:00

場 所：国際交流会館 1F link café（リンクカフェ）他

対 象：中学生以上

参 加 費：500 円

参加人数：84 人

●異文化カフェ（アメリカ・ドイツ・中国・韓国・イタリア・メキシコ・ベトナム）

国際交流員や外国人市民が、日本語や外国語で自国の歴史、文化風習、時事問題、言語について参加者と意見交換を行う場を提供しました。

期 間：令和 4 年 4 月～令和 5 年 3 月

アメリカ・ドイツ・中国・韓国（月 2 回／日）、
イタリア・メキシコ・ベトナム等（月 1 回／日）

場 所：国際交流会館 1F link café（リンクカフェ）他

対 象：中学生以上

参 加 費：500 円

参加人数：1,060 人



●コラボ・カフェ

独立行政法人国際協力機構（JICA）デスク熊本や大学コンソーシアム熊本と連携し、元 JICA 海外協力隊員や留学生を講師に招き、海外の文化や風習に関する講座を開催しました。また、JICA デスク熊本との共催で「JICA 祭り」を開催し多くの集客を図りました。

期 間：令和 4 年 4 月～令和 5 年 3 月（毎月 1 回／日）

場 所：国際交流会館 1F link café（リンクカフェ）他

対 象：中学生以上

参 加 費：500 円

参加人数：496 人



●キッズカフェ

熊本市国際交流員や外国人市民、事業団スタッフが講師となり、小、中学生向けに海外の文化風習を学ぶ異文化理解講座を実施しました。

期 間：令和4年4月～令和5年3月（毎月1回/日）

場 所：国際交流会館 2F 交流ラウンジ 他

対 象：小、中学生

参加費：無料

参加人数：176人



●ものづくり教室（共催事業）

「熊本ものづくり塾」との共催で、杉やヒノキの間伐材、規格外のイ草、ケナフなどの自然のものを使って、自分だけのオリジナル作品作りを体験できる教室を開催しました。

日 時：令和4年6月～令和5年1月 10:00～11:30 ※毎月1回開催

場 所：国際交流会館 B2F 多目的ルーム

参加費：無料

対 象：小中学生とその保護者

参加者数：122人

●ものづくりフェア（共催事業）

日 時：令和4年8月25日（木）12:00～16:00

場 所：国際交流会館 6F ホール、その他

参加費：無料

対 象：小中学生とその保護者

内 容：桧の円形木琴、桧のチップのランプシェード、スパイスラック 等

参加者数：100人

●JICA 協力隊祭り in くまもと 2023（共催事業）

異文化カフェシリーズ「コラボ・カフェ」をより大きく開催するため JICA デスク熊本と共催し、熊本出身の元 JICA 海外協力隊員や地域おこし協力隊員等が一堂に介し、それぞれの活動紹介や任地の製品を提供する世界のマルシェ、外国人コミュニティによる伝統芸能の披露など色々な文化を知るイベントを実施しました。

日 時：令和5年2月25日（土）11:00～16:00

場 所：国際交流会館 1F エントランス、公開空地 他

対 象：どなたでも

参加費：無料

※但し、一部のワークショップや物販は有料

参加人数：延べ350人



（13）海外情報サポート事業（留学）

2F 国際交流ラウンジに留学関係情報提供コーナーを設け、人気の留学先の雑誌を設置しました。また、月1回、留学相談専門員を配置し、多様化する留学相談に的確に対応しアドバイスが行えるよう努めるとともに、現状やニーズに沿った内容の留学セミナーを開催しました。

① 留学相談

日 時：令和4年4月～令和5年3月 第2土曜 13:00～15:00

場 所：国際交流会館 2F カウンター

相 談 員：樋口 久美子氏（一般社団法人エジュ・エボリュ代表理事）

相談件数：20件

② 留学セミナーの開催（年2回）

4月は、新型コロナウイルス感染症の収束の兆しが見えない中であったため、オンライン留学に関する内容とし、特に留学が低年齢化している現状を踏まえ、小学生3名の体験談も含めたセミナーを行いました。12月は、急激に円安が進む中、留学費用も高騰しているため、新たな留学スタイルに関するセミナーを開催しました。

●第1回「小中学生からのオンライン留学」

日 時：令和4年4月3日（日）9:30～11:30

場 所：国際交流会館 4F 第2会議室

講 師：樋口 久美子氏（一般社団法人エジュ・エボリュ代表理事）

参 加 費：無料

参加人数：19人

●第2回「円安！変わりつつある留学とは」

日 時：令和4年12月18日（日）9:30～11:40

場 所：国際交流会館 4F 第2会議室

講 師：樋口 久美子氏

（一般社団法人エジュ・エボリュ代表理事）

参 加 費：無料

参加人数：17人



(14) NGO 協働支援事業

① 民間団体等活動助成金制度 〈民間団体登録団体 70団体〉

上半期は新型コロナウイルス感染症の影響でイベント開催を見合わせる団体が多かったため、下半期に実施される事業を対象に企画を募集し、2団体へ助成を行いました。

●第1回民間団体活動支援事業

事 業 名：サンバ熊本&熊本ブラジルの日 10年間の活動報告

助 成 額：60,000円

交付団体：「ツナガルマジワル熊本ブラジルの日」実行委員会

開催日時：令和4年12月17日（土）19:30～21:00

●第2回民間団体活動支援事業

事 業 名：熊本ラオスDAY-ラオスを知る2日間～私たちがラオスに関わる理由～

助 成 額：80,000円

交付団体：熊本ラオス友好協会

開催日時：令和5年3月4日（土）、5日（日）11:00～16:00（両日とも）

② ラウンジイベント・活動紹介展示事業

国際交流会館の1Fや2Fスペースを利用し、イベントや活動紹介展などを開催しました。

≪活動紹介展示≫ 18件
 ≪ラウンジイベント≫ 4件
 ≪NGO 活動スペース≫ 1件

●活動紹介展示：18件

		催事名	期間	団体名
1	4月	緑化フェア展示	3/18(金)～5/22(日)	熊本市緑化フェア推進室
	5月	緑化フェア展示	3/18(金)～5/22(日)	熊本市緑化フェア推進室
2		JICA活動展示	5/24(火)～31(火)	JICAデスク熊本
3	6月	ボランティア活動展	6/1(水)～30(木)	熊本市国際交流振興事業団
4	7月	「広島の高校生原爆の絵」展	7/1(金)～13(水)	原水爆禁止熊本県協議会
5		Welcome to Japan	7/15(金)～29(金)	熊本市立出水小学校
6	8月	桂林市子ども絵画展	8/1(月)～31(水)	熊本市国際課
7	10月	JICA海外協力隊秋募集	10/25(火)～11/6(日)	JICAデスク熊本
8		メキシコ死者の日	10/25(火)～11/6(日)	熊本メキシコ人会
9	11月	熊本県エスプラント会100周年展	11/7(月)～13(日)	熊本県エスプラント会
10		ドイツ深堀マンガ大賞パネル展	11/15(火)～27(日)	熊本市国際交流振興事業団・熊本日独協会
11	12月	熊本県観光紹介展	12/1(木)～15(木)	熊本市立力合西小学校
12		「熊本のおすすめの場所 熊本工業高校1年生より」	12/16(金)～25(日)	熊本県立熊本工業高等学校
13	1月	若葉の会 作品展	1/7(土)～8(日)	若葉の会
14		熊本学園大学におけるフェアトレード活動展	1/17(火)～31(火)	NPO東アジア共生文化センター・ 熊本学園大学フェアトレード研究会
15		ベトナムの旧正月の紹介展	1/21(土)～2/5(日)	在熊本ベトナム人協会
16	2月	多文化共生写真展	2/1(水)～28(火)	熊本市国際交流振興事業団
17	3月	熊本県姉妹友好都市周年記念パネル展	3/1(水)～17(金)	熊本県観光交流政策課
18		外国人のための防災ポスター展	3/1(水)～8(水)	熊本市立芳野中学校

●ラウンジイベント：4件

	開催日	時間	催事名	実施団体	参加人数
1	11月19日(土)	13:30-17:00	県立大学GP「留学生交流プログラム」	熊本県立大学 宮園研究室	40
2	12月17日(土)	13:00-15:30	多文化共生留学生シンポジウム/ 留学生ショートムービーコンテスト表彰式	熊本留学生交流推進会議/ 大学コンソーシアム熊本国際交流部会	30
3	2月25日(土)	11:00-16:00	JICA協力隊まつり in くまもと2023	JICAデスク熊本	350
4	3月4日(土)～ 5日(日)	10:00-16:00	熊本ラオスDAY	熊本ラオス友好協会	150

570

③ 熊本ラオス DAY（共催事業） ※民間団体等活動助成金事業

熊本ラオス友好協会と共催で同協会の初期会長であった故坂井弘臣元駐ラオス大使が、長年にわたりラオスの高校生の就学支援に力を尽くされた活動やラオスと熊本の繋がり、ラオスの伝統的な手工芸品などを紹介する「くまもとラオス DAY-ラオスを楽しむ 2 日間～私たちがラオスに関わる理由」イベントを開催しました。

日 時：令和 5 年 3 月 4 日（土）、5 日（日）11:00～16:00（両日とも）

場 所：国際交流会館 1F link café（リンクカフェ）

参加費：無料。但し、物販は有料。

参加人数：延べ 150 人



（15）イヤーエンドパーティー事業

昨年度に引き続き、飲食を伴う交流パーティーは見合わせ、本年度はドイツ・ハイデルベルク市との友好都市締結 30 周年の記念周年にもあたるため、ドイツやハイデルベルク市を紹介するイベント「ドイツフェスト」を開催しました。

名 称：ハイデルベルク市友好都市締結 30 周年記念 ～楽しもう！ドイツフェスト！～

日 時：令和 4 年 11 月 20 日（日）10:00～16:00

場 所：国際交流会館 1F link café（リンクカフェ）、2F 交流ラウンジなど

内 容：異文化カフェ・ドイツ「ハイデルベルク市にお手紙を書こう」

ドイツのグルメ・バザーの販売（有料）

世界をよく知るセミナー（同時開催）

-ドイツ深掘りマンガ展にみる MANGA が海外に与えた影響-

-ドイツ深掘りマンガ大賞作品展-

海外言語に翻訳された日本のマンガ本の展示

グリュウワイン試飲 先着 100 名

参加人数：延べ 400 人

協力団体：熊本日独協会

出店企業：オーデン、ベッカライ・プレッツェル、

（株）阿蘇ナチュラル・ジェイファーム



（16）2F 国際交流サポートセンター運営事業

センターの運営は、新型コロナウイルス感染拡大防止の観点から 9 月末までは利用者に記名をお願いするなど管理を行っていましたが、10 月より記名を任意としました。また、感染拡大防止の観点から定期的な換気、利用後のテーブル消毒は引き続き行い、マスク着用が個人の判断に委ねられた 3 月 13 日以降は、その方針に従い運営を行いました。また、友好姉妹都市に関するパンフレット等情報を更新し、パンフレットコーナーへ設置しました。

（17）国際交流・人づくり推進事業 1

熊本市の国際化を推進するため、若い人材を育成することを目的とした事業を行いました。

① 第10回 グローバルワークキャンプ

大学生や留学生など若者たちが集い、紛争や貧困などそれぞれが関心を持つ世界共通の課題解決に向けディスカッションし、自分たちで出来る取り組みを模索するワークキャンプを開催しました。学生たちが自ら実行委員会を組織し、企画・運営を行いました。今回は「平和」と「観光」というテーマを導き出し、参加者同士様々な意見交換を行いました。



開催日程：令和5年3月8日（水）～10日（金）

参加人数：日本人学生8人 留学生4人（2か国）

≪1日目≫ 3月8日（水）10:00～15:45

場 所：国際交流会館 4F 第2会議室

内 容：基礎講演 「The world that goes global and global leadership」

講 師：田辺 寿一郎氏（早稲田大学留学センター講師）

≪2日目≫ 3月9日（木）10:00～17:25

場 所：熊本イスラミックセンター

内 容：熊本イスラミックセンター見学

異文化理解講演（イスラムを知ろう）

（講師）シラズ ハン氏（熊本イスラミックセンター・イマーム/指導者）

*講演後は、平和分科会、観光分科会に分かれ活動を行いました。

≪3日目≫ 3月10日（金）10:00～15:45

場 所：国際交流会館 5F 大広間 A

内 容：成果発表会

ワークショップ&講話「A Perspective for Surviving Today」

（講師）木下 俊和氏（大学非常勤講師）

クロージング

（講師）田辺 寿一郎氏（早稲田大学留学センター講師）

（18）国際交流・人づくり推進事業2

① 日韓グローバルインターンシップ事業

日本語を学び将来、日本で働くことを考えている韓国人大学生を対象に、熊本で日本語や日本文化を学び、熊本の企業などでインターンシップ活動を行うことにより、日本社会に対する理解を深めるプログラムを予定していましたが、新型コロナウイルス感染症の影響で中止になりました。

② 多文化共生商店街づくり推進事業

半導体製造大手 TSMC の進出や入国制限解除もあり、今後増加が予想される台湾からの観光客対応等を考える「台湾理解講座」を商店街スタッフ向けに開催しました。

日 時：令和4年11月9日（水）、18日（金）、20日（日）、22日（火） 全4回

内 容：台湾文化紹介・初級台湾語講座・やさしい日本語講座等

場 所：スタハブくまもと4階セミナールーム・下通繁栄会会議室

参加人数：55人

(19) 日本文化体験事業

外国人市民を対象に、日本文化を体験してもらう機会を提供しました。

① 「はじめての能体験」

日 時：令和4年12月4日（日）15:00～16:00

場 所：国際交流会館 B2F 多目的ルーム

参加費：無料

参加人数：15人

協 力：観世流能楽師 菊本 澄代氏、菊本 美貴氏



② 日本文化体験 DAY

外国人市民を対象に、人気がある着物の着付け体験と茶道体験を実施しました。

日 時：令和5年3月21日（火）9:30～17:00

場 所：国際交流会館 5F 大広間、茶道室

参加費：500円（クリーニング代実費相当分として）

参加人数：71人（12カ国）

協 力：日本現代和装研究会／裏千家熊本支部（山口社中）



(20) 災害多言語支援センター事業

災害時において、外国人支援を円滑に行うための基礎知識習得及び共通認識を形成するための研修等訓練を行いました。

① 災害時多言語支援センター立ち上げ訓練

多言語支援センターの役割と必要性に関する講習

日 時：令和5年3月13日（月）14:00～14:30

場 所：国際交流会館 2F交流ラウンジ

対 象 者：事業団スタッフ

参加人数：15人

② 九州地区地域国際化協会、多文化共生マネージャー全国協議会との連携

● 「多文化共生フォーラム2022 in 中国四国」への参加

NPO法人多文化共生マネージャー全国協議会が主催する表題の研修に参加し、全国の多文化共生マネージャーとの顔の見える関係づくり及び意見交換を行いました。

日 時：令和4年11月6日（日）12:30～16:00

場 所：岡山国際交流センター

参加者：2人（職員）

● 「災害時に外国人支援に従事する関係者向けの研修・訓練事業」への参加

九州地区における自治体職員及び協会職員等を対象に、災害時の初動体制確認、関係者間の連携、広域支援体制の強化、関係者のスキルアップを目的に行われた研修・訓練事業へ参加しました。

期 間：令和5年1月13日（金）～14日（土）

場 所：大分県別府市役所1Fレセプションホール

参加者：2人（職員）